

当社が新潟県内各地で実施している
「東京電力コミュニケーションブース」に関していただいたご質問にお答えします



県内在住のご家族さま

コミュニケーションブースってなんだろう。どんなことができるの？



取り組みのご説明

地域の皆さまからのご意見をお伺いするとともに、柏崎刈羽原子力発電所の「安全」の取り組みや日本のエネルギー事情などについて、パネルや資料でご説明をしています。



VR体験中

VR(バーチャル・リアリティ)で発電所の全体像や津波浸水対策、電源と冷却機能確保のための安全対策設備などをご覧いただけます。臨場感のある映像で、まるで発電所にいるかのような体験ができます。



東京電力社員



バーチャル体験でクイズに挑戦

バーチャルキャラクターの「海野モモちゃん」とエネルギーに関するクイズに挑戦できるコンテンツもご用意しています。お子さまも楽しみながら、エネルギーについて学んでいただけます。



県内在住のご家族さま

発電所について知ることができて、VR体験も楽しそう! どこで開催しているの？



コミュニケーションブースの様態

週末を中心に地域のイベントやショッピングモールなどで開催しています。

これまでに新潟県内すべての市町村で開催し、累計34,339名の方にお越しいただきました。(2024年10月20日までの実績)



東京電力社員

ご家族やご友人をお誘い合わせのうえ、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

2024年11月開催のコミュニケーションブースをご案内します
皆さまのご来場をお待ちしています

- 11/1(金)～2(土) 10:00～16:00 : 弥彦村 おもてなし広場
- 11/12(火)～13(水) 10:00～16:00 : 佐渡市 佐渡セントラルタウン 共用通路
- 11/23(土・祝)～24(日) 10:00～16:00 : 小千谷市 イオン小千谷店 2階 旧フードコート

※会場によって開催コンテンツが異なりますので、予めご了承ください。

会場
待ってます♪



海野モモ



小千谷市のコミュニケーションブース会場から「発電所構内へのバスツアー」にご案内します。“発電所の安全対策や現状”を見てみませんか？

11/23(土・祝)～24(日)【イオン小千谷店発着】

参加受付 10:00～12:00 ツアー 出発 13:00～帰着 16:00

※発電所の見学は60分程度を予定

【定員】両日先着25名

【参加費】無料 当日受付

発電所見学ツアーに参加する場合は**参加者全員**が**身分証明書**をお持ちください
(各自が**運転免許証**、**マイナンバーカード**のいずれかをお持ちください)



ご注意ください

- ①未成年の方は上記の身分証明書をお持ちの上、保護者と一緒にご参加ください。
 - ②受付時は、参加者全員揃ってお越しください。
 - ③運転免許証、マイナンバーカードをお持ちでない方はご参加いただけません。
 - ④健康保険証やその他の証明書ではご参加いただけませんので予めご了承ください。
- ※やむを得ない事情により、中止となる場合がございますので予めご了承ください。



柏崎刈羽原子力発電所 5・6・7号機

今後も、新潟県内にてコミュニケーションブースの開催を予定しています。
詳細が決まり次第、ホームページなどでお知らせします。

TEPCO新潟



柏崎刈羽原子力発電所の 安全を向上させる取り組み

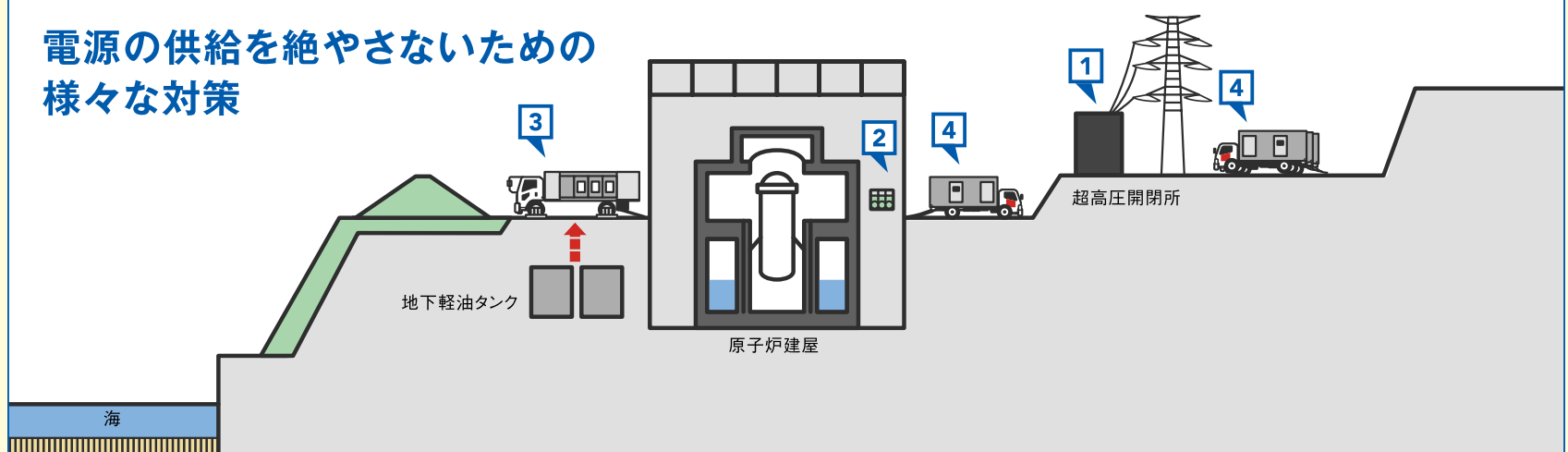
Vol.03 | 電源を絶やさない

- ・当発電所の安全を向上させる取り組みについて連載で紹介しています。
- ・今号は万が一津波が約15mの防潮堤を超えて発電所が浸水した場合においても、電源を絶やさず、原子炉や使用済燃料プールを冷やし続けるための多重かつ多様な安全対策について紹介します。



いながき たけゆき
所長 稲垣 武之

電源の供給を絶やさないための 様々な対策



<1~4の対策について>

1 送電線 (発電所外部からの電源)
外部からの電源は計5回線確保しています。

2 非常用ディーゼル発電機
送電線からの電力供給を失った場合は、建屋内の非常用ディーゼル発電機が自動で起動し、電力を供給します。

CHECK 各号機に2~3台あり、号機間での電力の融通が可能です

3 空冷式ガスタービン発電機

CHECK 1,2が使えなくなった場合に備えて、原子炉建屋の隣に配備している空冷式ガスタービン発電機で電力を供給します。津波の影響を受けない高台にも配置しており、合計4台を備えています。

CHECK 地下に貯蔵された10万ℓ(5万ℓ×2基)の軽油タンクから燃料を供給します

4 電源車
機動力のある電源車も用意。津波の影響を受けない高台に合計20台を分散して配備しています。

2車両を1台として運用

【凡例】 …福島第一原子力発電所事故以前からの対策 …福島第一原子力発電所事故後の新規規制基準を踏まえて追加・強化した対策

東京電力通信について、皆さまのご意見をお聴かせください。右のQRから受け付けています。お寄せいただいたご意見は今後の広報活動に活かしてまいります。



<https://tepcu-se.azurewebsites.net/s/kaizensochi>



お問い合わせ

東京電力ホールディングス新潟本社
〒950-0965 新潟市中央区新光町11番地7 新潟光ビル

025-283-7461
9:00~17:00(土日・祝日・年末年始除く)